

第5期加須市議会モニターの意見等への対応一覧（令和4年12月20日～令和5年7月11日）

1 議会運営について

(1) 会議運営

モニター氏名	ご意見等の概要	市議会の対応（回答）
北野均	議場での発言（質問者・答弁者）について、マイクから離れ過ぎているのか、傍聴席では聞き取れない場面が多くありました。勉強会などを実施し、マイクの使用法や話し方について学んでいただき、議論が傍聴している市民に分かりやすくかつ聞き取りやすいようにしていただきたい。	ご意見ありがとうございます。マイクとの距離等の影響により、発言者によってはマイクが音声をひろいづらいつつございます。その場合は、事務局がマイクの音量を上げる等の調整をしております。しかしながら、その調整でも聞き取りづらいつつあるかと思っておりますので、マイクの使用法について、改めて執行部及び全議員が聞き取りにくさの改善に取り組んで参ります。
	令和5年第2回定例会では、加須市立幼稚園の再編について、3人の議員が一般質問で取り上げており、質問や答弁が重複することが多くあったと感じました。同じ案件を取り上げる場合は、複数人による「関連質問方式」を採用し、集中して行う方がより議論も深まりますし、限られた時間でより多くの案件について議論できるようになるのではないのでしょうか。	ご意見ありがとうございます。本市議会の構成は、会派制としていることから、会派内では内容が重複しないよう調整をしておりますが、会派を超えた調整は難しいのが現状であります。また、議員それぞれの考え方等があり、同じ案件に対する質問でも方向性が違う場合もございます。更に、多くの議員が取り上げるということは、その案件が市政にとってとても重要な問題であるということでもありますので、重複するところもあるかと思っておりますが、ご理解いただきたいと存じます。
長浜美根子	議場での議論を傍聴していると、聞きなれない「カタカナ英語（和製英語）」が使われていることがあります。時代が進むにつれて、新たな言葉や名称が出てくることはやむを得ないと思いますが、傍聴している市民の中には、その新しい言葉等について初めて聞く人も多くいると思います。そのため、傍聴する全ての市民に分かりやすく伝えるように、より分かりやすい言葉を使っていたेきたいと思ひます。	ご意見ありがとうございます。市議会の情報は、市民の皆様により分かりやすくお伝えすることが重要と考えております。そのため、我々議員も「新しい言葉・名称（和製英語等）」などが出てきた場合は、議員同士で勉強会等を行い理解を深め、より分かりやすい伝え方を検討しているところではあります。しかしながら、気付かないところで「新しい言葉・名称」を使っている場合があり、また、その言葉を使用する必要がある場合もございます。今後は、市民の皆様により分かりやすくお伝えするため、「新しい言葉・名称」を使用する際は、その言葉・名称の意味などの説明を加えたりするなど、より丁寧に対応して参ります。

モニター氏名	ご意見等の概要	市議会の対応（回答）
柿沼幸治	市議会議員一般選挙後の定例会で、新たに議員に当選された方もおり、これまでにない視点での質問等が展開されましたが、やはりこれまでと同様に「提案型」の質問が少なく残念に感じました。 地域住民の意見を踏まえ、議員の皆さんからの具体的な提案に基づいて議論を展開していただきたいと思いました。 福島市議会は「政策立案型」の議会を目指し積極的に取り組んでいるようですので、加須市議会も「政策立案型」の議会になるよう期待しています。	ご意見ありがとうございます。 ご指摘のとおり、市議会議員として執行部をチェックするだけではなく、議員としての意見を「提案」として議論を深めていくことが重要と考えております。 単に答弁を求めるだけでなく、財源のあり方も含め、議員としての考えも提案しながら議論できるよう努めて参ります。
	市政にとって「議会」と「執行部」はどちらも重要であり、車の両輪のようなものだと思います。そのため執行部に対して敬意を払うことは大事かと思いますが、執行部の答弁に対し「答弁ありがとうございます。」という発言は必要ないのではないかと感じました。	ご意見ありがとうございます。 ご指摘のとおりと考えますので、改善に取り組んで参ります。

(2) インターネット中継（ライブ中継・録画）

モニター氏名	ご意見等の概要	市議会の対応（回答）
阿久津康治	現状では、インターネットによるライブ中継は、本会議に限られており、常任委員会のライブ中継は行われていません。そのため、直接傍聴ができなかった市民は、本会議において各常任委員会委員長が行う討議内容がまとめられた委員長報告でしか知ることができません。また、委員長報告では詳細な内容までは知ることができない状況です。 しかしながら、定例会に会期日程を見ると、本会議場が空いている日があるようですので、常任委員会も本会議場で行い、かつ、インターネットによるライブ中継を実施してはいかがでしょうか。 常任委員会をインターネットでライブ中継することで、多くの市民に真剣な討議状況や詳細な内容も伝わり、議会への理解が深まると共に身近な議会になると考えます。	ご意見ありがとうございます。 本市議会のインターネット中継については、「加須市議会のインターネット中継実施に関する要綱」において、インターネット中継ができる会議が定められており、要綱第3条に「生中継及び録画中継の対象は、本会議の開会から閉会までとする。ただし、秘密会を除く。」となっております。 また、現在、インターネット中継設備が本会議場にしかないため、複数の常任委員会が同時に開催される場合、全ての常任委員会に対応することができない状況でございます。 しかしながら、常任委員会での議論をより多くの市民の皆様にお伝えすることは重要と考えておりますので、常任委員会の開催方法、設備面の整備など、今後の議会運営委員会で協議して参ります。
長浜美根子	以前、インターネット中継で議会を傍聴していましたが、突然インターネット中継がつながらなくなる不具合がありました。議場に直接訪れなくても傍聴することができ重宝していますので、途切れることなく中継されるようお願いいたします。 また、音声についてもこちらで捜査していない場合でも、急に大きくなったり小さくなったりして聞こえづらくなることもあるので、安定して利用できるようご対応下さい。	ご意見ありがとうございます。 令和4年第3回定例会において、インターネット中継のシステムに不具合が生じてしまい、ご迷惑をおかけいたしました。引き続き、安定的にインターネット中継を実施できるよう努めてまいります。 また、マイクとの距離等の影響により、発言者によってはマイクが音声をひろいづらいつらい場合がございます。その場合は、マイクの音量を上げる等の調整をして対応しております。 しかしながら、その調整でも聞き取りづらいつらい場合もあるかと思っておりますので、マイクの使用法について、改めて執行部及び全議員が聞き取りにくさの改善に取り組んで参ります。

(3) 資料


モニター氏名	ご意見等の概要	市議会の対応（回答）
西野秀樹	<p>令和5年第2回定例会を傍聴しましたが、議員の皆さんはタブレットで資料を確認しながら議論されていました。</p> <p>議会でのタブレットの活用は、ペーパーレス化に留まらず、デジタルデータを活用することによって、市民にとっても分かりやすい情報提供サービスにつながると期待しています。</p> <p>そこで、議員の皆さんが議場で使用されているデータについて、傍聴する市民等にも提供していただくことはできないでしょうか。令和5年第1回定例会では、議会事務局より令和5年度当初予算書をお借りして常任委員会を傍聴させていただきましたが、議論されている内容が視覚的にも捉えることができ分かりやすく感じました。</p> <p>開かれた議会、市民により分かりやすい身近な議会のためにも、有益な事だと考えています。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>市議会の情報は、市民の皆様により分かりやすくお伝えすることが重要と考えております。</p> <p>そのため、本会議場の傍聴受付には、定例会関係資料をご用意させて頂いております。</p> <p>しかしながら、例えば予算書など冊子の資料はページ数が多く、傍聴される方の人数分ご用意することは難しい状況でございます。</p> <p>そのため、各定例会ごとに、議案等に関する資料は市ホームページに掲載されておりますので、傍聴の際はご自身のスマートフォン等でご覧いただきますようご協力をお願いいたします。</p> <p>今後も引き続き、タブレットの活用方法について、検討・改善をして参ります。</p>
柿沼幸治	<p>議会を傍聴する際は、議員が一般質問や議案質疑の際に発言する内容を記載した「発言通告書」という資料が用意されています。</p> <p>この「発言通告書」の記載内容（要旨等）について、議員によって書き方（詳細に記載する方、見出しのみの様な方）がバラバラであり、分かりづらく感じました。</p> <p>「発言通告書」の書き方を統一し、詳細に記載していただくと、傍聴する市民も議論についてより理解が深まると考えます。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>市議会の情報は、市民の皆様により分かりやすくお伝えすることが重要と考えております。</p> <p>一般質問や議案質疑の発言通告書については、記載例も示されており、その要旨を詳細に記載することとなっております。</p> <p>この発言通告書は、議会と執行部のやり取りを行うためだけでなく、市民の皆様へ情報を発信する資料であることを再認識し、発言通告書をご覧になった市民の皆様が理解しやすいように、改めて全議員に記載方法を徹底して参ります。</p>

(4) その他

モニター氏名	ご意見等の概要	市議会の対応（回答）
柿沼幸治	<p>市議会モニターになり1年間議会を傍聴させていただきましたが、一度も発言（質問）をされない議員がいることに疑問を感じました。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>市議会議員としての職責を果たせるよう、引き続き努力して参ります。</p>
奈良和哉	<p>今年の市議会議員選挙での改選から市議会議員の定数が削減されたと言いました。議員定数の削減によって、若い人が市政に積極的に参加できる機会が更に減少してしまったように感じます。若い人が若い内に市政に参加する・できることが今後の市政には必要ではないかと思えます。また、全国的に市議会議員のなり手不足が問題となっていますので、市議会議員の待遇改善を図るなど、若い人も含めて安心して市議会議員を目指す環境を作っていく必要があるのではないかと考えます。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>今後も引き続き、市議会として議会活動にさらに積極的に取り組み、多くの市民の皆様が市政について関心を持ち、市議会をより身近に感じていただけるよう努めて参ります。</p>

2 情報発信について

(1) ホームページ（会議録含む）

モニター氏名	ご意見等の概要	市議会の対応（回答）
北野均	傍聴していると聞き取れない部分などもあるため、インターネットに掲載される会議録を活用しています。聞き取れなかった議論の内容や発言についてなるべく早く確認したい思っていますが、会議録がホームページに掲載されるまでにどのくらいの時間がかかりますか。また、できれば答弁内容だけでも一カ月以内での公開をしていただけたと考えています。	ご意見ありがとうございます。会議録の作成は、当日に音声データを委託事業者へ送付し、2週間程度で校正用原稿が議会事務局に届きます。その校正用原稿で議会事務局及び執行部の双方において誤字脱字等の確認を行っております。公開する会議録は公式な記録となることから、誤りがないよう細心の注意を払って校正する必要があり、早期に市ホームページへの掲載が難しい状況でございます。現状では、次の定例会開会前には公開できるように作業を進めております。一方で、録画については概ね7日後には公開しているため、そちらでご確認いただけますので、ご理解いただきますよう、よろしくお願いいたします。
阿久津康治	前回、意見として「地方議会の役割」「議会活動」について市議会だよりに掲載してはいかがかと、提案させていただきました。市議会より、市議会だよりは紙面に限りがあることから、ホームページに掲載する旨の回答をいただきましたので、掲載場所等が決まりましたら教えてください。	市民の皆様により分かりやすく市議会の役割をお伝えできるよう、掲載する内容等を検討した結果、次のとおりホームページ上にページを作成しました。 

(2) かぞ市議会だより

モニター氏名	ご意見等の概要	市議会の対応（回答）
北野均	市議会の活性化のため、市議会だよりに「各議員の定例会等への出欠状況」や、「質問回数」を掲載してみたいはいかがでしょうか。	ご意見ありがとうございます。かぞ市議会だよりは、市民の皆様へ市議会の情報をお伝えするための大切な情報媒体であり、その紙面の構成・内容については、市議会だより編集委員会を中心に協議・検討しております。今回ご提案いただいた「各議員の定例会等への出席状況」や「質問回数」の掲載については、紙面に限りがあることから、他の掲載候補である市議会情報等を含め、どの情報をどのように掲載することが、市民の皆様への情報発信としてより効果的であるかを市議会だより編集委員会において検討して参ります。
北野均	市議会だよりは、議会の体制、定例会の内容や議会の情報が分かりやすく記載されており非常に役に立っています。詳細が記載されていることからなかなか難しいと思いますが、もう少し早く発行していただけると更によいと思います。	ご意見ありがとうございます。現在、本市議会では定例会等の情報発信のために「かぞ市議会だより」を、6月・9月・12月・3月の年間4回の発行しており、作成に当たっては、市議会だより編集委員会を中心に多くの関係者が協力して作成しているところでございます。この「かぞ市議会だより」は、市議会情報を市民の皆様にお伝えする大切な情報媒体であるため、紙面の内容など分かりやすく、かつ魅力的になるよう、紙面の構成検討から原稿の作成、そして複数回の校正を経て発行となります。そのため、市民の皆様のお手元に届くまでどうしても一定のお時間が必要となりますのでご理解いただきますよう、よろしくお願いいたします。

(3) その他

モニター氏名	ご意見等の概要	市議会の対応（回答）
柿沼幸治	市議会として今後SNSをどのように活用していくのか、市民に対して示すことで市民の議会に対する理解が進むと考えます。	ご意見ありがとうございます。 現在、本市議会では令和5年第2回定例会よりタブレット端末を本格導入し、市議会のペーパーレス化に取り組んでおります。 まだ、本格導入から間もないことから、SNSの利用を含め、タブレットの活用方法について、今後も引き続き、議会運営委員会で検討して参ります。 なお、令和4年11月より加須市議会としてX（旧ツイッター）による情報発信を行っております。 令和5年第2回定例会においては、定例会の日程や、その日定例会で行われる内容等（例えば、「本日は〇〇議員、□□議員の一般質問が行われます」等）をツイートによる情報を発信しております。

3 議会改革について

モニター氏名	ご意見等の概要	市議会の対応（回答）
西野秀樹	現在、議会の情報は「傍聴」「インターネット中継（録画）」「会議録（HP）」「市議会だより」「市民等の意見交換会」等を通して得ることができます。市民にとってより分かりやすく参加しやすい環境づくりの一環として、「オンライン議会報告会」を実施してはいかがでしょうか。例えばYouTube上で、テキスト情報だけでなく画像、動画やグラフ等を活用しながら、定例会（常任委員会も含む。）等の報告会をすることで、市民により身近で分かりやすい環境が作れると考えます。市議会だよりでは紙面に限りがありますし、相応の予算などもかかってくると思いますが、資料等を手作りすることができるため、新たに多くの予算をかけることなく実施できますし、これまであまり関心を持っていなかった若い世代にも、情報をとどけることができ、興味を持ってもらえるなど効果が見込めると思っています。	ご意見ありがとうございます。 ご提案いただきました「オンライン議会報告会」は、より多くの市民の方に市議会の情報をお伝えする上で有効な手法の一つであると考えております。 一方、既に議員それぞれにおいて、ホームページやSNS等で議会情報を発信しております。 ご提案いただきました「オンライン議会報告会」につきましては、他市議会の状況も調査しながら、研究して参ります。 今後も引き続き、市議会をより身近に感じていただけるよう市議会の情報発信に努めて参ります。
北野均	市民にとってより身近な議会となるために、市民向けに市議会に関するアンケートを実施する事が必要と思われるのですが、最新でいつ実施されましたか。また、市議会改革や市議会の活性化のため、これまでどのような活動をされ、今後どのような活動が必要と考えていますか。	市民の皆様へのアンケートにつきましては、「加須市議会基本条例」の制定に際し、議会改革の参考とするため、平成29年2月～3月にかけてアンケートを実施いたしました。 また、市民参加型のイベント（例えば市議会講演会等）を実施する際は、その効果等を検証するため、参加者に対してアンケートを実施しております。 市議会改革につきましては、「加須市議会条例」に基づき、本会議のインターネット中継の導入、政務活動費の市ホームページでの公表、X（旧ツイッター）による情報発信、市議会モニター制度の導入、議会報告会・市民との意見交換会の実施、市民公開講座の実施、市内企業訪問研修の実施、加須市議会かぞ版スーパーシティ構想検討委員会の設置、構想素案に対する意見を提出、加須市議会業務継続計画（市議会版BCP）に基づく図上訓練の実施などに取り組んで参りました。 今後につきましても、当該実施内容について評価・検証を行い、さらに開かれた議会、市民にとって身近な議会になるよう努めて参ります。

モニター氏名	ご意見等の概要	市議会の対応（回答）
柿沼幸治	<p>当該市議会モニター事業について、市議会モニターの意見等について市議会の回答等がホームページ上で公開されていますが、回答の多くが受け賜るのみで、市議会としての具体的な対応が記載されていないものが散見されます。</p> <p>市議会としてどのように対応していくのか、具体的な内容を記載した方が一般の市民の方に対してもより分かりやすいと考えます。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>モニターの皆様から頂きましたご意見等につきましては、議会運営委員会において1つずつその対応等について協議・検討して回答させていただいております。</p> <p>ご指摘のとおり、頂いたご意見等について市議会としてどのように取り組んでいくかを具体的に記載し、市民の皆様へ伝える内容であることが重要と考えております。</p> <p>そのため、今回の回答から可能な限り具体的かつ詳細に記載させていただきました。</p>